

女性農業士会坂東支部が移動研修を実施

女性農業士会坂東支部では会員の親睦・交流を図り、資質向上に資するため、年1回を目安に移動研修を開催しています。

12月6日、先進的な女性農業者グループの取り組みと、イチゴ生産の多角経営の視察を目的として、「花農場あわの」と「いちごの里ファーム」を視察しました。

花農場あわのでは、リース製作体験や会社設立者の若林氏から活動に関するお話を伺うとともに、同施設内のレストランで、農場で栽培したハーブや地場産野菜などを使用した料理を堪能しました。同社は会社設立メンバーの農家女性が農場管理、レストラン経営、体験教室の運営からクラフト品の製造・販売まですべてを行っており、参加者は幅広い経営内容・豊富な体験メニューに高い関心を示していました。

いちごの里ファームでは、施設の見学のほか、6次加工品の試食等を行いました。観光農園ではいちご狩りが始まっていましたが、同施設ではいちご以外の品目も多数作付けしており、年間通して自社農場の作物を使用した加工品を販売しています。参加者は加工品の豊富さのほか、観光農園の品目の多さにも驚いていました。

今回の移動研修は4年ぶりの県外研修であり、「幅広く活動されていてすごい」、「なかなか支部の皆と遠出する機会もないので楽しかった」等の声が聞かれました。

普及センターでは引き続き、活躍する女性農業者の育成に向け、支援していきます。



令和5年12月15日 坂東地域農業改良普及センター 坂井（担い手）